

ボリビアは今、暫定大統領の元、国の混乱を収めようとしつつも、今年の初めに再び発生した大水害やコロナ禍に揺れています。今回は、昭子さんのレポートに加え、時事通信社の記事を引用させていただきつつ、現地の様子を探ろうと思います。

モラレス前大統領に逮捕状 テロや騒乱容疑で—ボリビア

2019年12月19日14時24分(時事通信社)

南米ボリビアの検察当局は18日、アルゼンチンに亡命している左派のモラレス前大統領に対し、テロや騒乱をおおった容疑で逮捕状を発付した。ボリビア暫定政権は11月22日、同氏を検察当局に告発していた。

モラレス氏はツイッターで「彼ら(暫定政権)はわれわれが帰国することを恐れている」と反発した。

ボリビアでは10月20日に大統領選が実施され、モラレス氏が4選されたが、開票作業に不正が発覚。反政府デモが拡大したため、モラレス氏は11月10日に14年近くにわたった大統領職を辞し、メキシコに亡命。今月12日にはアルゼンチンに再亡命していた。

CAPEDIS を支援してくださる皆様いかがお過ごしですか

2020年6月6日 16:38 受信

世界中を恐怖と混乱に陥れているコロナビールス。毎日のニュースの大半がこのコロナビールス。日本はやはり先進国だけあってすぐにこの危機状態から抜け出しましたね。

隣の国ブラジルの感染者数が世界第2位、ペルーが第8位、チリが第13位とあっという間に南米の10の国は50位中に入りました。もちろん BOLIVIA も今急上昇中6月5日で第49位につきました。(良いことで50位以内に入ったといえましょう)

困ったことにこのコロナビールスは大統領の作り話だと前大統領派が田舎の人たちに信じ込ませたため外出禁止令もマスクの使用も無視。それどころかあちこちで外出禁止令に反対する抗議デモで道を封鎖したり、救急車や医者や傷ついたり、陽性反応が出て自宅監禁しなければいけない人も仕事に行ったり人混みの多い場所で買い物したりと。その上この時期に大統領選挙をすることが決まるほどです。病院も収容できないほど感染患者が増えているのにです。何を考えているのでしょうか。信じられません。

さて、CAPEDIS のみんなは毎日祈り元気ですが、外出もまだできないので精神的にストレスが溜まって大変です。早く公園に連れていきたいねと話していますが今はまだ危険ですし禁止中です。私は職員の感染を防ぐため一人一人毎日車で送り迎えをしています。まだ1か月くらいは収束するのは無理でしょう。

店で働いていたマルガリタや、ビルマはCAPEDIS で手伝いをしてくれていますが、3か月も収入がないのは彼女たちにとっても痛手です。畑のほうも大変な痛手を食らいました。去年の10月からです。

まず大統領選挙後の紛争で2か月近く、その後土石流の被害で約2か月その整備も終わらないうちにこのコロナビールスでもたまたま野菜の販売もできず、と約8か月まともな収入も得られない状態です。多くの野菜が豚やウサギのえさになってしまいました。それで1匹の豚を料理して売り約2人分の給料の収入を得ることができました。頭を使う機会が増えます。

BOLIVIA は冬に入り日ごとに寒さが増してきています。今年は前の年よりも寒くなりそうです。インフルエンザも一緒に増えるでしょう。野菜の収穫もゼロになります。暗い事ばかり書いてしまいましたごめんなさい。でも結構みんなで過ごす時間が増えワークー楽しく過ごしています。

皆様方の健康をお祈りしています。

障がい者自立支援の家
野原 昭子

ボリビア大統領選、9月6日実施へ 新型コロナで延期

2020年06月03日08時13分(時事通信社)

南米ボリビアの中央選管に当たる最高選挙裁判所(TSE)は2日、新型コロナウイルス感染拡大を受けて延期されていた大統領選挙を9月6日までに実施することで各政党と合意した。

国会の承認を得て、9月6日に確定する見通し。同国では感染者が1万人を超えている。

ボリビアでは2019年10月の選挙で左派のモラレス前大統領が4選されたが、開票不正が発覚。モラレス氏は辞任に追い込まれてアルゼンチンに亡命しており、女性のアニエス氏が暫定大統領を務めている。やり直し大統領選は当初、5月3日に予定されていた。

2020年6月15日19:20 受信

6月12日にBOLIVIAのコロナビールス感染者数が日本の感染者数を追い抜き今世界ランキング218か国中48位になってしまいました。こんな事で勝ってもうれしくないニュースです。南米はどの国も今どんどん感染者数が増えています。BOLIVIA は毎日1000人くらい増えています。

いつまで続くのでしょうか。一番の問題は、衛生観念がないうえに、いまだにこのビールスが大統領の作り話だと信じ込んでいる人がたくさんいるということです。ですから気を付けようとしてもしないのです。困ったものです。みんなの苦情が多くとうとう外出禁止令もだいぶ緩められました。ですからもっと心配です。

いつもご支援いただいている、多くの方々に感謝します。深く感謝します。

一日も欠かすことなく夕方5時から40分くらいみんなで祈ります。皆さんへの感謝と保護を願うことを忘れたことはありません。子供たちにとってこの時間はとてもうれしいひと時です。日本の皆さん信じられますか?嘘ではないんですよ。この障害を持つ子供たちは、本当に神様を感じその時を待ち焦がれています。ですから彼らの祈りもまっすぐ聞き入れられます。

私たちはそんな環境に居れることの幸せを、体験させてもらっています。